

意見案第4号

中東情勢の緊迫化に伴う道民生活への影響対策を求める意見書

中東地域をめぐる情勢の緊迫化により、原油価格の上昇や物流の停滞など、世界経済への影響が懸念されている。

我が国においても、燃油価格の上昇や物価の高騰などを通じて、国民生活や地域経済への影響が広がることが懸念されており、本道においても、農林水産業、運輸業をはじめとする事業者や道民生活への影響が危惧されるところである。

よって、国においては、道民生活や地域経済への影響を最小限に抑える観点から、次の措置を講ずるよう強く要望する。

記

- 1 現地邦人の安全確保を最優先すること。
- 2 燃油等の安定供給及び価格の安定に向けた対策を講ずること。
- 3 燃油価格の上昇や物価高騰等により影響を受ける道内における全ての事業及び道民生活への支援策を講ずること。

以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

令和 年 月 日

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
外務大臣
防衛大臣

} 各通

北海道議会議長 伊藤 条 一